

<試験の区分（土木）>

九州地方整備局 福岡国道事務所 福岡維持出張所 令和3年度採用



【1日の仕事の流れ】

8：30 出勤

メールのチェック。仕事の優先順位について上司と相談して1日のスタートです。

9：00 資料の作成

打ち合わせ、工事関係の資料の作成をします。

12：00 昼休み

13：00 現地調査

私は積極的に現地に足を運ぶようにしています。現地に行くと、周りの地形、交通量、支障物件等の図面では把握できない懸念事項や課題を発見できます。また、施工中の工事現場では、施工方法などを自分の目で見ることができ、技術力向上に繋がります。

16：00 現地調査のまとめ

現地調査にて発見した懸念事項や課題をとりまとめ、上司に報告し、今後の方針を決め、工事が円滑に進むように調整します。

17：15 退庁

急ぎの案件がないときはできるだけ早めに帰るようにしています。仕事とプライベートを両立することで仕事のモチベーションにも繋がりととても大事だと思います。

① 現在どのような仕事をされていますか？

国道3号、201号における維持・修繕工事の監督や関係市町村・支障物件・警察協議等の関係機関との調整、建設機械の管理等の業務を実施しています。主な業務として、工事発注や施工時の懸念事項などの調整を行っています。また、台風や地震等の際には、応急復旧や被災状況調査なども行います。

② 大学で専攻したことがどのように活かされていますか？

工事の計画・設計をする上で、構造設計における安全率の考え方、施工箇所における土質や地盤条件等の幅広い知識が必要であり、大学で学んだことがとても活用されています。また、私はコンクリート構造物の研究室に所属していましたが、行った研究は、現業務を進める上でも経験値として、とても役に立っています。

③ どのような仕事が印象に残っていますか？

2023年7月の大雨で防災体制に入りました。自分が体制に入り、街中で発生している危険事項に対して災害が発生しないよう維持業者に対応の指示等をしたことで、私たちの仕事の重大さ、仕事のやりがいをととても実感しました。今後も同じように地域に貢献できるよう業務に取り組んでいきます。

④ 国家公務員志望者へのメッセージをお願いします！

入省前は、黙々とデスクワークを行うイメージがありましたが、実際は、現場を確認して上司や同僚と一緒に、安全で快適に利用できるよう道路の維持管理に最善を尽くしています。意見交換が活発な、明るい職場で是非一緒に働きましょう。